

[UUN:*]2005.04.05 公開シンポジウムのご案内(転送)

[UUN:*]2005.07.13 PF 懇談会主催の講習会開催のお知らせ(転送)

[UUN:*]UUN 10(1) 2005.11.24 UVSOR 利用者懇談会名簿の確認のお願い他

[UUN:*]UUN 10(2) 2006.01.04 UVSOR 利用者懇談会次期世話人選挙の結果について

[UUN:*]UUN 10(3) 2006.01.05 UVSOR 利用者懇談会総会のお知らせ

[UUN:*]UUN 10(4) 2006.01.25 UVSOR 利用者懇談会総会の報告

[UUN:*]UUN 10(5) 2006.01.27 UVSOR ユーザーミーティングにご参加下さい

[UUN:*]UUN 10(6) 2006.02.10 UVSOR ユーザーミーティングにご参加下さい
(再)

[UUN:*]UUN 10(7) 2006.02.22 UVSOR ユーザーミーティングのポスター講演
募集について

[UUN:*]UUN 10(8) 2006.02.23 UVSOR ユーザーミーティングのプログラム

UVSOR 利用者懇談会会員各位

UVSOR 利用者懇談会事務局

PF 懇談会より依頼がありましたので、PF 懇談会主催の基礎講習会に関する案内(添付ファイル)を転送させていただきます。

なおこの件に関し、手違いにより先にメールが会員の皆様に送られてしまいましたことお詫び申し上げます。

2日に東京大学本郷キャンパスにおいて、今、我国で進められている主な次世代光源計画についての概要と展望について、下記の要領で公開シンポジウムを開催し、議論することにより、放射光学会としての考え方をまとめることにいたしました。この機会に我が国の次世代光源の計画を知っていただき、それが切り開くサイエンスについて、開発と利用の立場から、皆様には是非とも議論に参加していただきたく、ご案内申し上げます。

なお、この案内を貴 UVSOR 利用者懇談会の会員の方に周知していただけると幸いです。

記

日本放射光学会 次世代光源検討特別委員会主催 公開シンポジウム

次世代光源の将来像

— 新しい高輝度X線源の建設とそれが切り開くサイエンス —

期日：4月12日（火）13：00～16：30

場所：東京大学理学部化学本館（5階）講堂

プログラム：

司会：下村理 日本放射光学会会長

13:00－13:10 我が国の次世代光源計画を取り巻く状況

雨宮慶幸（東大新領域）

13:10－13:55 フォトンファクトリーの次期光源計画

松下 正（高エネルギー加速器研究機構物構研）

13:55－14:40 極紫外・軟X線放射光源計画

柿崎 明人（東大物性研）

14:40－15:25 エネルギー回収型超伝導リニアック（ERL）

次世代放射光源とその拓く世界

羽島良一（原研関西研）

15:25－16:10 X線自由電子レーザー

石川哲也（理研播磨研）

16:10－16:30 総合討論

UVSOR 利用者懇談会会員各位

UVSOR 利用者懇談会事務局

日本放射光学会事務局より依頼がありましたので、以下に日本放射光学会 次世代光源検討特別委員会主催の公開シンポジウムに関する案内を転送させていただきます。

----- (以下 転送) -----

2005 年 3 月 29 日

UVSOR 利用者懇談会

会長 曾田 一雄 様

日本放射光学会会長 下村 理

日本放射光学会 次世代光源検討特別委員会
委員長 雨宮 慶幸

放射光が先端科学研究に広範に利用され、その重要性が今後ますます増大していく中で、次世代光源開発が今後 10 年以内の開発を目指す国家基幹技術 10 項目の 1 つとして選定されたことは、非常に時宜を得たものであり、日本放射光学会として、おおいに歓迎するものであります。

日本放射光学会では設立以来、我が国における放射光施設のあり方について、「将来計画特別委員会（1989-1991 年、菊田惺志委員長）」、「将来計画検討特別委員会（2001-2002 年、上坪宏道委員長）」等の特別委員会を設けて検討してきました。これらの検討結果は放射光コミュニティの意見として国の委員会などに提出され、一定の効果が得られたと考えられます。

しかしながら、次世代光源については個別には学会内外で議論されてきていますが、放射光学会として検討したことはありません。そこで、我が国の次世代光源の計画について、学会として検討する必要があると考え、新たに「次世代光源検討特別委員会」を設置し第一回特別委員会（3 月 22 日於東京）を行いました。その結果、4 月 1

*
* UVSOR USERS NEWS (UUN) Vol.10 No.1 (2005.11.24) *
*

++UVSOR 利用者懇談会名簿の確認のお願い他++

UVSOR 利用者懇談会事務局

第5期(2006/4-2008/3)の世話人選挙に先立ち、懇談会会員名簿の確認を行っています。会員の方でまだご返送いただいていない方がおられましたら、明日25日が締切になっておりますので、今すぐご返送をお願い致します。

また、UVSOR 施設利用研究の提案代表者及び共同研究者の皆様にも入会のご案内をお送りしておりますので、この機会にご入会いただければと思います。

なお、研究室の学生の方々(選挙権があります)を含め、UVSORにご関心のある方がお近くにおられましたら、入会をお誘いいただければ幸いです。以下の懇談会のHPより、申し合わせの確認や入会手続きが可能です(UVSORのホームページからも迎れます)。

<http://www.uvsor.ims.ac.jp/usernews/uvSORnew/registration/index.html>

なお、入会金及び会費の徴収は当面見合わせております。

*
* UVSOR USERS NEWS (UUN) Vol.10 No.2 (2006. 1. 4) *
*

UVSOR 利用者懇談会次期世話人選挙の結果について

UVSOR 利用者懇談会事務局

皆様、明けましておめでとうございます。本年もご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

さて、昨年 12 月に行われました UVSOR 利用者懇談会次期（2006 年 4 月 1 日より 2008 年 3 月 31 日）世話人選挙の結果をご報告申し上げます。

12/27 に福井大学で本懇談会に関係のない大学事務職員の立会いのもと、事務局担当(福井一俊)が開票致しました。

結果： 有権者数 178
投票総数 101 (投票率 56%) のうち 無効票 1 でした。

1. 下條竜夫 37 *かつて UVSOR 施設に職員としていた会員
2. 曾田一雄 32
3. 間瀬一彦 28
4. 日野照純 20
4. 難波孝夫 20

-
6. 田中慎一郎 16 *かつて UVSOR 施設に職員としていた会員
 6. 木下豊彦 16 *かつて UVSOR 施設に職員としていた会員

申し合わせにより、かつて UVSOR 施設に職員としていた会員または分子研現職員は上位 2 名のみの当選となりますが、選挙結果の上位 5 名中該当者は 1 名のみですので、当選者は選挙結果そのままになります。

また、申し合わせでは不測の事態に備えて上位7名を公表ということですので、同点6位のお二人まで公表させていただきました。補欠が同点でかつ制限事項に抵触する場合のルールについては世話人会で協議させていただきます。

なお、会長・事務局に関しましては世話人で互選ということになっております。

以上、UVSOR 利用者懇談会世話人選挙結果でした。皆様のご協力・ご支援に感謝いたします。

*
* UVSOR USERS NEWS (UUN) Vol.10 No.3 (2006. 1. 5) *
*

UVSOR 利用者懇談会総会のお知らせ

UVSOR 利用者懇談会事務局

放射光学会の初日(1月7日)、UVSOR 利用者懇談会総会を開催致します。皆様、ふるってご参加下さい。

日時：2006年1月7日 11時－12時

場所：名古屋大学 IB 電子情報館 A 会場

議題

1. UVSORII の施設現状報告(小杉施設長)
2. 選挙結果と次期会長について
3. ユーザーズミーティング(2/27,28)について
4. その他

*
* UVSOR USERS NEWS (UUN) Vol.10 No.4 (2006. 1.25) *
*

UVSOR 利用者懇談会総会の報告

UVSOR 利用者懇談会事務局

日時: 2006年1月7日(土) 11:00-11:45

場所: 放射光学会年会・合同シンポ会場(名古屋大学 IB 電子情報館) A会場

参加: 約 20 名

報告:

1. 施設報告 (小杉施設長)

小杉施設長にパワーポイントを用いた施設報告をしていただいた。

報告に用いたパワーポイントは近く Web 上に掲載されるとのことですので詳しくはそれをご覧ください。

* UVSOR 施設の国内的位置付けと国際的位置づけ: エミッタンス・フラックス・輝度をパラメータに UVSOR-II の国内外の他リングに対する位置付けを説明。例えば、加速エネルギーで国内外のリングを大きく 3 つ(高・中間・低エネルギーリング)に別けた場合、UVSOR は高度化により低エネルギーリングでは世界トップの低エミッタンスを実現している。

* 今後更なる高度化(UVSOR-II+, UVSOR-III)を推進。

* 新しいビームライン等の紹介: BL6B(稼動)、BL7U(計画)、FEL

また、

* TOP-UP 運転を目指し、シールドや入射系の問題に対し粛々と対処している。放射線申請の問題もあり、TOP-UP 運転開始は未確定だが、平成 19 年度中を目指している。最初は 24 時間丸々ユーザータイムとはならない。

* TOP-UP 運転時の放射線のため、2 階建てのビームラインは不可になる。よって BL3B は閉鎖(BL7U のブランチへ)。BL7B は改造して(閉鎖となる BL8A 側の)フロアで実験できるようにする。

* TOP-UP 運转向けストレージ室シールド工事、入射器系電源工事等々で、今期 7 月と 8 月は完全にシャットダウンになる。10 月にもアンジュレータ移設の短いシャットダウンがある。

2. 利用者懇談会次期世話人選挙の選挙結果について

* 先日、UUNでお知らせしたとおり、次期(2006.4~2008.3)世話人は、下條(兵庫県立大)、曾田(名大)、間瀬(物構研 PF)、日野(千葉大)、難波(神戸大)の5氏に決定

* 会長は互選により、千葉大学の日野先生になりました。

3. ユーザーミーティングについて

* 高度化後初のユーザーミーティングを2月27日と28日に行う。

* 詳細は別途、利用者懇談会のMLやUVSORのHPでご案内する。

*
* UVSOR USERS NEWS (UUN) Vol.10 No.5 (2006. 1.27) *
*

UVSOR 利用者懇談会会員の皆様

UVSOR 利用者懇談会事務局

++++UVSOR ユーザーミーティングにご参加下さい++++

2003年にUVSORは高度化されて、新しくUVSOR IIとなりましたが高度化後ユーザーミーティングはまだ開催されていません。

そこで、各ユーザーの成果・現状について高度化後初のユーザーミーティングを以下の要領で行いたいと思います。繋がりの薄いユーザー同士の親睦も兼ねております。これを機に新しい発展につながるかも知れません。皆様奮ってご応募お願い致します。

記

1. 日程

2月27日(月)午後、28日(火)午前・午後

2. 講演募集の内容他

- (1) 原則として、ポスター発表を募集します。複数発表は大歓迎です。
- (2) 口頭発表も募集します。但し、口頭発表をお願いするかどうかは、世話人会で決定させていただきます。
- (3) UVSORで得られた未発表・発表済みの成果に限らず、現状報告、実験上困っていること、UVSORを使った将来計画等々の発表を募集致します。
- (4) 高度化の恩恵に預かった結果をお持ちでしたら是非とも応募をお願い致します。
- (5) 30人程度の旅費は施設のご好意で用意できそうです(発表者優先)。
- (6) ミーティングへの参加は飛込みも可能ですが、出来れば申込をお願い致します。その上、出来るだけひとつはポスター発表をお願い致します。なお、学生さんの発表も期待しております。

3. 申し込み期日と方法

- (1) 口頭発表申込期限： 2月 3日(金)
- (2) ポスター申込期限： 2月 17日(金)
- (3) 申込先： UVSOR 利用者懇談会事務局 (uuuoffice@uvsor.ims.ac.jp)
まで、以下の内容を電子メールで送って下さい。

+++++

UVSOR ユーザーミーティング (2月 27,28日) 参加申込

宛先： UVSOR 利用者懇談会事務局 (uuuoffice@uvsor.ims.ac.jp)

氏名：

所属：

e-mail：

電話：

FAX：

講演題目：

口頭発表希望の有無(2月 3日まで)： 有 無(ポスター希望)

内容の説明 (3 - 4行)：

高度化との関係の有無： 有 無

旅費の希望の有無：

宿泊を希望する日： 2月 日

+++++

*
* UVSOR USERS NEWS (UUN) Vol.10 No.6 (2006. 2.10) *
*

UVSOR 利用者懇談会会員の皆様

UVSOR 利用者懇談会事務局

++++UVSOR ユーザーミーティングにご参加下さい(再)++++

2003 年に UVSOR は高度化されて、新しく UVSOR II となりましたが高度化後ユーザーミーティングはまだ開催されていません。

そこで、各ユーザーの成果・現状について高度化後初のユーザーミーティングを以下の要領で行いたいと思います。繋がりの薄いユーザー同士の親睦も兼ねております。これを機に新しい発展につながるかも知れません。皆様奮ってご応募お願い致します。

記

1. 日程

2 月 27 日(月)午後、28 日(火)午前・午後

2. 講演募集の内容他

- (1) 原則として、ポスター発表を募集します。複数発表は大歓迎です。
- (2) UVSOR で得られた未発表・発表済みの成果に限らず、現状報告、実験上困っていること、UVSOR を使った将来計画等々の発表を募集致します。
- (3) 高度化の恩恵に預かった結果をお持ちでしたら是非とも応募をお願い致します。勿論それ以外も大歓迎です。
- (4) 30 人程度の旅費は施設のご好意で用意できそうです(発表者優先)。
- (5) ミーティングへの参加は飛込みも可能ですが、出来れば申込をお願い致します。その上、出来るだけひとつはポスター発表をお願い致します。なお、学生さんの発表も期待しております。

3. 申し込み期日と方法

(1) 申込期限： 2月17日(金)

(2) 申込先： UVSOR 利用者懇談会事務局 (uuuoffice@uvsor.ims.ac.jp)
まで、以下の内容を電子メールで送って下さい。

+++++

UVSOR ユーザーミーティング (2月27,28日) 参加申込

宛先： UVSOR 利用者懇談会事務局 (uuuoffice@uvsor.ims.ac.jp)

氏名：

所属：

e-mail：

電話：

FAX：

講演題目：

内容の説明 (3 - 4行)：

高度化との関係の有無： 有 無

旅費の希望の有無：

宿泊を希望する日： 2月 日

+++++

*
* UVSOR USERS NEWS (UUN) Vol.10 No.7 (2006. 2.22) *
*

UVSOR 利用者懇談会会員の皆様

UVSOR 利用者懇談会事務局

++++UVSOR ユーザーミーティングのポスター講演募集について++++

すでに何度かご案内しておりますように、UVSOR のユーザーミーティングを来週の月・火(2/27-28)に予定しております。締切日は過ぎておりますが、ポスターセッションに関しては(旅費も含め)まだ余裕があります。今からでも参加をご検討いただければ幸いです。

なお、27日・28日は前期日程入試の直後になることもあり、ご参加いただけない方も多いと承知しております。このような日程になりましたことお詫び申し上げます。そこで、ポスターのみの参加も受けさせていただこうと思います。こちらをご検討ください。

申込は共にこのメールの末尾の申込書でお願い致します。以下、前号を転載(一部修正)します。

2003年にUVSORは高度化されて、新しくUVSOR IIとなりましたが高度化後ユーザーミーティングはまだ開催されておられません。

そこで、各ユーザーの成果・現状について高度化後初のユーザーミーティングを以下の要領で行いたいと思います。繋がりの薄いユーザー同士の親睦も兼ねております。これを機に新しい発展につながるかも知れません。皆様奮ってご応募お願い致します。

記

1. 日程

2月27日(月)午後、28日(火)午前・午後

2. 講演募集の内容他

(1) ポスター発表を募集します。複数発表は大歓迎です。

- (2) UVSOR で得られた未発表・発表済みの成果に限らず、現状報告、実験上困っていること、UVSOR を使った将来計画等々の発表を募集致します。
- (3) 高度化の恩恵に預かった結果をお持ちでしたら是非とも応募をお願い致します。勿論それ以外も大歓迎です。
- (4) 30人程度の旅費は施設のご好意で用意できそうです(発表者優先)。
- (5) ミーティングへの参加は飛込みも可能ですが、出来れば申込をお願い致します。その上、出来るだけひとつはポスター発表をお願い致します。なお、学生さんの発表も期待しております。
- (6) ボードの大きさは 900x1200mm (縦長)です。

3. 申し込み期日と方法

- (1) 申込期限： 2月24日(金)
- (2) 申込先： UVSOR 利用者懇談会事務局 (uuuoffice@uvsor.ims.ac.jp) まで、以下の内容を電子メールで送って下さい。

+++++

UVSOR ユーザーミーティング (2月27,28日) 参加申込

宛先： UVSOR 利用者懇談会事務局 (uuuoffice@uvsor.ims.ac.jp)

氏名：
 所属：
 e-mail：
 電話：
 FAX：

講演題目：
 内容の説明 (3-4行)：

ビームライン

高度化との関係の有無： 有 無
 旅費の希望の有無： 有 無 無(ポスター参加)
 宿泊を希望する日： 2月 日

+++++

*
* UVSOR USERS NEWS (UUN) Vol.10 No.8 (2006. 2.23) *
*

UVSOR 利用者懇談会会員の皆様

UVSOR 利用者懇談会事務局

++++UVSOR ユーザーミーティングのプログラム++++

来週(2/27,28)に、岡崎カンファレンスセンター(*1)で行われます UVSOR ユーザーミーティングの講演プログラムが UVSOR のホームページ(*2)にアップされています。参加は自由です。また、ポスターに関しては、まだ受付ておりますので、事務局まで御連絡下さい。

*1 <http://www.occ.orion.ac.jp/>

*2 <http://www.uvsor.ims.ac.jp/>

<http://www.uvsor.ims.ac.jp/usernews/uvSORnew/registration/uuupro.pdf>